

平成 24 年 3 月 13 日

投資者の皆様へ

T&Dアセットマネジメント株式会社

**「野村エマージング債券投信(通貨・代替通貨選択型)」の「毎月分配型」
 2012年3月12日決算の分配金について**

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素は弊社の投資信託に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、弊社が運用しております「野村エマージング債券投信(通貨・代替通貨選択型)」(以下、「当ファンド」といいます。)につきまして、「毎月分配型」の各コースにおける2012年3月12日決算の分配金を下記の通りご案内申し上げます。

今後ともお引き立てを賜りますよう、宜しくお願ひ申し上げます。

敬具

・毎月分配型

■ 第27期分配金 (1万口当たり、税引前)

円コース	豪ドルコース	ブラジルリアルコース	南アフリカランドコース
50 円	85 円	140 円	95 円

■ 第7期分配金 (1万口当たり、税引前)

カナダドルコース	メキシコペソコース	トルコリラコース	金コース
60 円	80 円	120 円	50 円

※ 分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。

※ 分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

※ 詳細につきましては「投資信託説明書(交付目論見書)」の「分配方針」をお読みください。

■ 当期の運用経過

エマージング債券市場は続伸しました(米ドルベース、以下同じ)。ギリシャの救済継続が決まり、ECB(欧州中央銀行)が再び大量の資金を銀行に注入したことを受け、世界的な景気減速懸念が後退しました。また、アジア諸国の生産活動が回復を見せ始め、輸出見通しが改善するなど、新興国経済も底堅さを見せたことから、米ドル建てエマージング債券市場(参照指数:JP モルガンEMBI グローバル・ダイバーシファイド、以下「米ドル建て債」)の米国債に対するスプレッド(利回り格差)は大幅に縮小し、新興国通貨も堅調に推移しました。

当月は、中南米や中東欧諸国の債券が牽引役となりました。ベネズエラでは、昨年6月に腫瘍摘出手術を行ったチャベス大統領に新たな病巣が見つかったとの報道を受け、強権姿勢が目立つ同大統領が今年10月の選挙で再選を妨げられる可能性への期待から、米ドル建て国債が急騰しました。また、1月にルーマニアから初めて発行された米ドル建て国債も上昇しました。

ポートフォリオは米ドル建てでプラスの収益率となりました。アルゼンチンの米ドル建て国債の組み入れなどがマイナス要因となったものの、ベネズエラやトルコ、インドネシアの米ドル建て国債やウルグアイの現地通貨建て国債の組み入れなどがプラスに作用しました。当月の投資行動では、アルゼンチンの米ドル建て国債や南アフリカの現地通貨建て国債の一部売却などを実施した一方で、ブラジル石油公社(ペトロブラス)の米ドル建て社債やハンガリーの米ドル建て国債の追加購入を実施したほか、バーレーンの米ドル建て国債やポーランドの現地通貨建て国債の新規購入などを実施しました。

月末時点でのポートフォリオは、国別では、メキシコやブラジル、トルコ、インドネシア、ロシアなどの比率が上位となりました。

アジア諸国の重要な輸出先の一つである欧州では、債務問題に対する包括的解決策の欠如と厳格な財政緊縮策の実施により、経済の低成長期間が長引く見込みです。仮にギリシャなどがユーロ圏からの離脱に追い込まれた場合には、世界の金融システムや投資家心理に与える影響も懸念されます。また、中国の景気減速が続いた場合、同国に資源を輸出するブラジルなど中南米諸国の成長鈍化要因にもなり得ます。

このように脆弱さが残る投資環境下、ポートフォリオでは、変動性の高い通貨リスクの抑制を図るために、引き続き、現地通貨建て債の組み入れを限定的なものとし、米ドル建て債への配分を厚めとした構成にしております。一方で、足下、企業の方が全体として政府(ソブリン)よりも良好な財務状況を有するケースが多いことも踏まえ、有望と見込まれる社債の発掘により、米ドル建て債の銘柄分散を図っております。また、より長期的な視点に立てば、新興国の高い成長は維持され、エマージング債券の魅力は保たれると考えております。

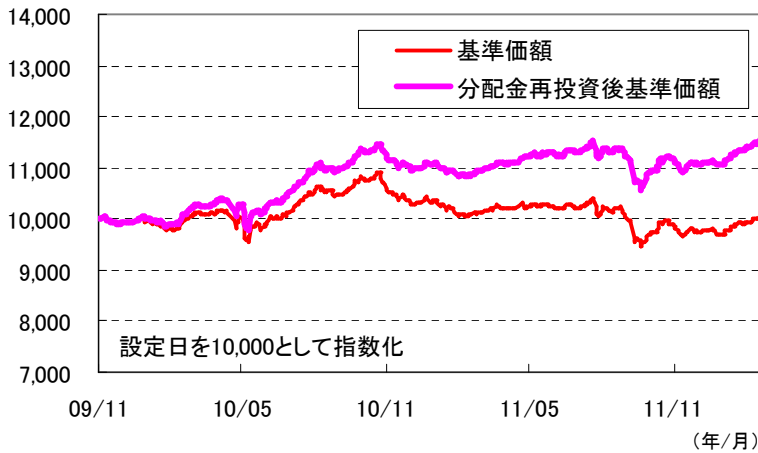
当ファンドの各コースが投資対象としている「エマージング・マーケット・デット・ファンド」(ケイマン籍外国投資信託)は2012年2月末現在でエマージング債券の組入数は145銘柄、債券の組入比率は94.2%となっております。

出所:キャピタル・ガーディアン・トラスト・カンパニー

■ 基準価額の推移 (設定日～2012年3月12日)

- ※ 基準価額の推移は税引前分配金を全額再投資したものと計算しているため、実際の受益者利回りとは異なります。基準価額は信託報酬控除後です。
- ※ 円コース、豪ドルコース、ブラジルリアルコース、南アフリカランドコースの設定日は2009年11月17日、カナダドルコース、メキシコペソコース、トルコリラコース、金コースの設定日は2011年8月10日です。

○ 円コース(毎月分配型)



[直近5期の分配実績]

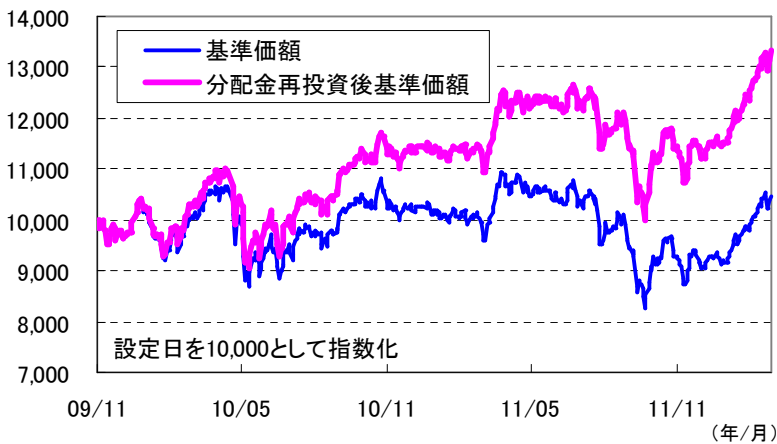
	決算日	分配金
第23期	2011/11/10	50 円
第24期	2011/12/12	50 円
第25期	2012/1/10	50 円
第26期	2012/2/10	50 円
第27期	2012/3/12	50 円
設定来		1,450 円

※1万口当たり、税引前

2012/3/12

基準価額	10,054 円
純資産総額	62.1 億円

○ 豪ドルコース(毎月分配型)



[直近5期の分配実績]

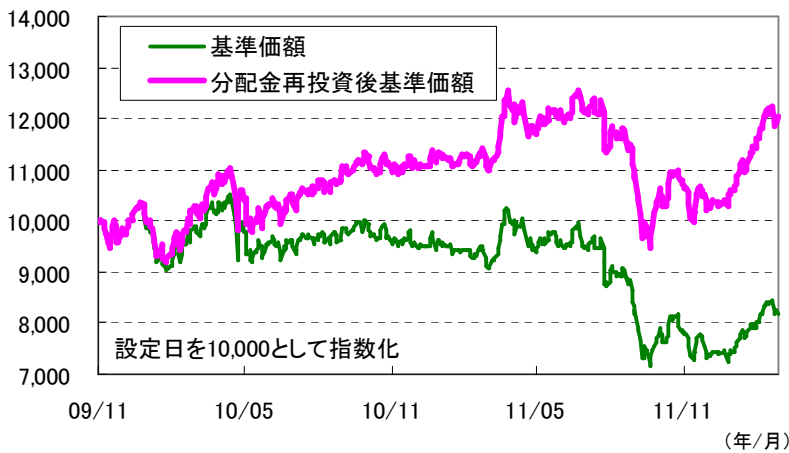
	決算日	分配金
第23期	2011/11/10	85 円
第24期	2011/12/12	85 円
第25期	2012/1/10	85 円
第26期	2012/2/10	85 円
第27期	2012/3/12	85 円
設定来		2,420 円

※1万口当たり、税引前

2012/3/12

基準価額	10,442 円
純資産総額	107.8 億円

○ ブラジルリアルコース(毎月分配型)



[直近5期の分配実績]

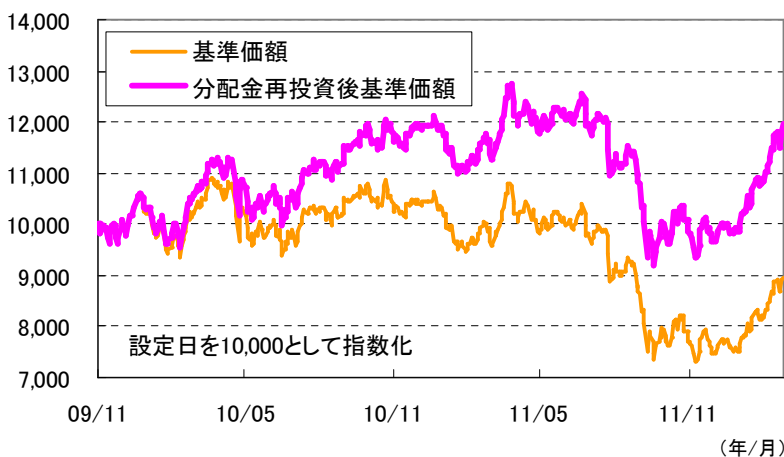
	決算日	分配金
第23期	2011/11/10	140 円
第24期	2011/12/12	140 円
第25期	2012/1/10	140 円
第26期	2012/2/10	140 円
第27期	2012/3/12	140 円
設定来		3,510 円

※1万円当たり、税引前

2012/3/12

基準価額	8,183 円
純資産総額	1,004.6 億円

○ 南アフリカランドコース(毎月分配型)



[直近5期の分配実績]

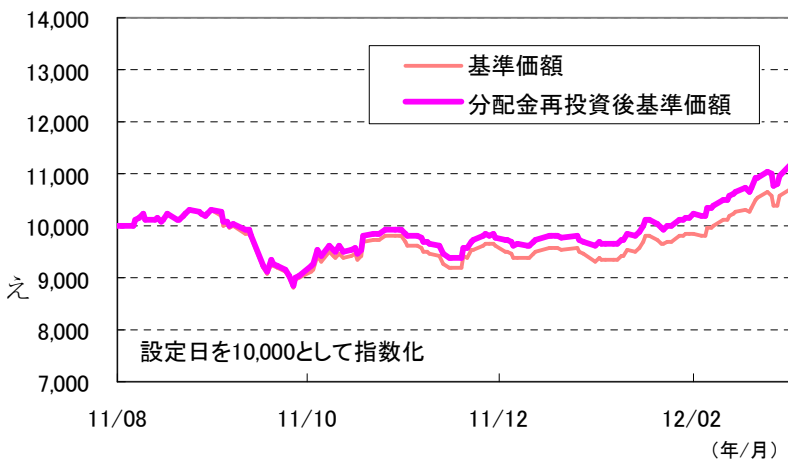
	決算日	分配金
第23期	2011/11/10	95 円
第24期	2011/12/12	95 円
第25期	2012/1/10	95 円
第26期	2012/2/10	95 円
第27期	2012/3/12	95 円
設定来		2,790 円

※1万円当たり、税引前

2012/3/12

基準価額	8,951 円
純資産総額	5.6 億円

○ カナダドルコース(毎月分配型)



[直近5期の分配実績]

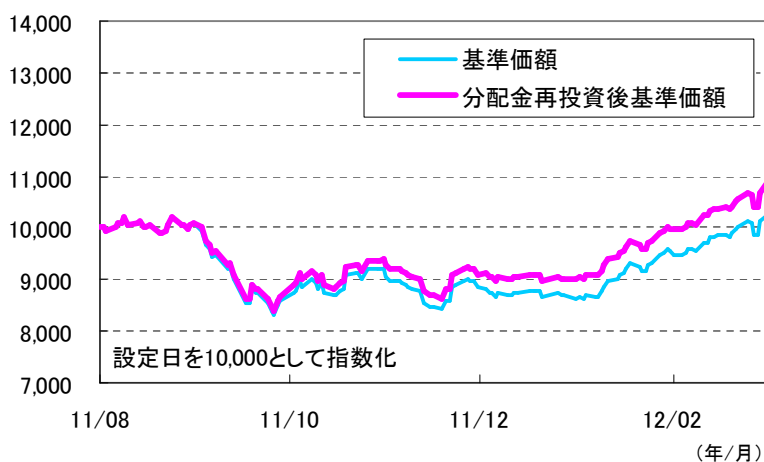
	決算日	分配金
第3期	2011/11/10	60 円
第4期	2011/12/12	60 円
第5期	2012/1/10	60 円
第6期	2012/2/10	60 円
第7期	2012/3/12	60 円
設定来		420 円

※1万円当たり、税引前

2012/3/12

基準価額	10,695 円
純資産総額	3.1 億円

○ メキシコペソコース(毎月分配型)



[直近5期の分配実績]

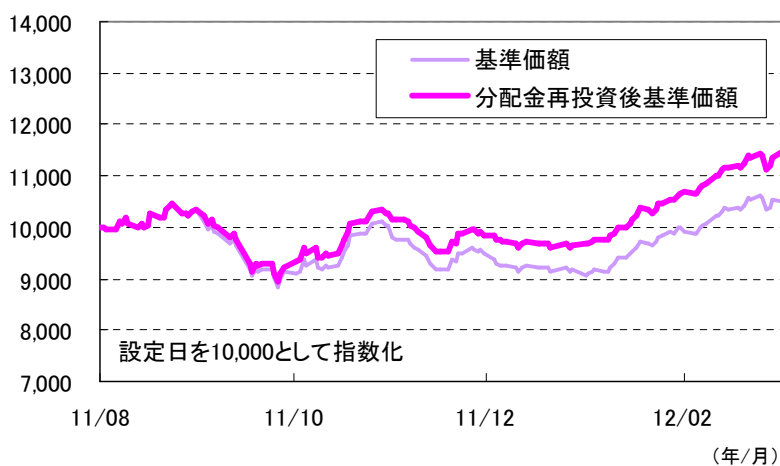
	決算日	分配金
第3期	2011/11/10	80 円
第4期	2011/12/12	80 円
第5期	2012/1/10	80 円
第6期	2012/2/10	80 円
第7期	2012/3/12	80 円
設定来		560 円

※1万口当たり、税引前

2012/3/12

基準価額	10,289 円
純資産総額	0.9 億円

○ トルコリラコース(毎月分配型)



[直近5期の分配実績]

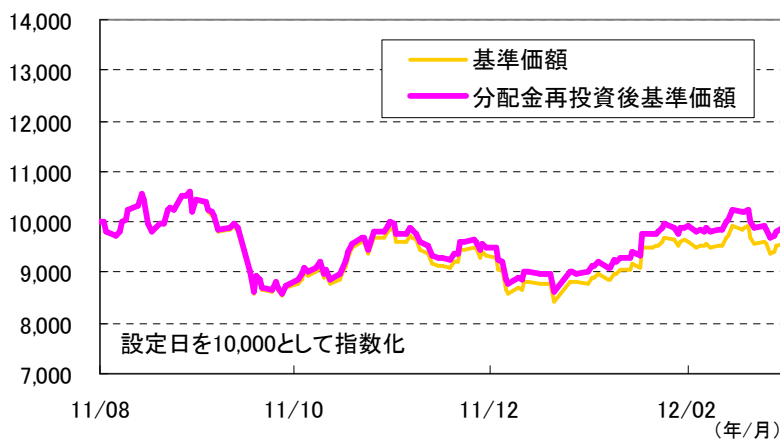
	決算日	分配金
第3期	2011/11/10	120 円
第4期	2011/12/12	120 円
第5期	2012/1/10	120 円
第6期	2012/2/10	120 円
第7期	2012/3/12	120 円
設定来		840 円

※1万口当たり、税引前

2012/3/12

基準価額	10,512 円
純資産総額	17.1 億円

○ 金コース(毎月分配型)



[直近5期の分配実績]

	決算日	分配金
第3期	2011/11/10	50 円
第4期	2011/12/12	50 円
第5期	2012/1/10	50 円
第6期	2012/2/10	50 円
第7期	2012/3/12	50 円
設定来		350 円

※1万口当たり、税引前

2012/3/12

基準価額	9,559 円
純資産総額	47.1 億円

■ 分配方針(毎月分配型)

毎月10日(該当日が休業日の場合は翌営業日とします。)に、原則として、以下の方針に基づき収益の分配を行います。

- ① 分配対象額は、経費控除後の配当等収益および売買益等の全額とします。
- ② 分配金額は、分配対象額の範囲内で委託会社が決定するものとし、原則として、利子・配当等収益を中心に安定分配^(注)を行うことを目指します。ただし、基準価額水準等によっては、売買益(評価益を含みます。)が中心となる場合や安定分配とならない場合があります。また、5月および11月の決算時(金コースについては、2月、5月、8月および11月の決算時)には、基準価額水準等を勘案し、上記安定分配相当額のほか、分配対象額の範囲内で委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。
※ ただし必ず分配を行うものではありません。
- ③ 収益分配に充てず信託財産に留保した利益については、運用の基本方針にしたがって運用を行います。

(注) 「原則として、利子・配当等収益を中心に安定分配を行う」方針としていますが、これは、運用による収益が安定したものになることや基準価額が安定的に推移すること等を示唆するものではありません。また、基準価額の水準、運用の状況等によっては安定分配とならない場合があることにご留意下さい。

販売会社の名称等

販売会社		登録番号	日本証券業協会	社団法人投資顧問業協会	社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
野村証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※ 加入協会に○印を記載しています。

本資料は投資者にT&Dアセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等により作成したのですが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また投資信託の取得をご希望の場合は、下記のご留意事項を必ずご確認ください、ご自身でご判断ください。

当ファンドのお申込みに際してのご留意事項

以下のリスクは、投資信託説明書(交付目論見書)に記載されているリスクを要約したものです。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

ファンドの基準価額は、投資を行っている有価証券等の値動きによる影響を受けますが、これらの運用による利益および損失は全て投資者に帰属します。したがって、当ファンドは投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

◎当ファンドの基準価額の変動要因となる主たるリスクについて

<各ファンド(マネープールファンドを除く)>

「債券価格変動リスク」「カントリーリスク」「為替変動リスク」「金価格変動リスク」

<マネープールファンド>

「債券価格変動リスク」

※ 基準価額の変動要因(リスク)は、上記に限定されるものではありません。

◎分配金に関する留意点

- ・ 分配金は、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。したがって、分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- ・ 投資者の購入価額(個別元本の状況)によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。
- ・ 分配金はファンドの純資産から支払われますので、分配金支払後の純資産は分配金相当額が減少し、基準価額が値下がりする要因となります。

ファンドの費用

■投資者が直接的に負担する費用

◇ 購入時に負担いただく費用

購入時手数料	購入価額に対して 3.15%(税抜 3.00%) (マネープールファンドの購入はスイッチングによる場合のみとします。)
--------	---

◇ スwitchング時に負担いただく費用

スイッチング時手数料	購入価額に対して 1.575%(税抜 1.50%) (マネープールファンドへのスイッチングには手数料はかかりません。)
------------	---

◇ 換金(スイッチングのための換金を含む)時に負担いただく費用

信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に 0.3% の率を乗じて得た額を、ご換金時にご負担いただきます。(マネープールファンドには信託財産留保額はかかりません。)
換金手数料	ありません。

■投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 (信託報酬)	毎日、各ファンドの純資産総額に下記の率を乗じて得た額 ●各ファンド(マネープールファンドを除く): 年 0.924%(税抜 0.88%) 実質的にご負担いただく信託報酬率 : 年 1.674%程度(税抜 1.63%程度) (信託報酬に、ファンドが投資対象とする外国投資信託の信託報酬を加えた概算値) ●マネープールファンド : 年 0.5775%(税抜 0.55%) 以内
その他の 費用・手数料	【監査報酬】毎日、各ファンドの純資産総額に下記の率を乗じて得た額 ●各ファンド(マネープールファンドを除く): 年 0.0084%(税抜 0.008%) ●マネープールファンド : 年 0.00525%(税抜 0.005%) 【その他】証券取引に伴う手数料等をファンドでご負担いただきます。これらの費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率・上限額等を示すことができません。

※当該手数料等の合計額については、投資者が当ファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳細につきましては必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をお読みください。